

なかま 3



2012年1月29日(日)

【制作・発行】
横浜学童保育研究集会
実行委員会 速報班

題字と写真：東神奈川クラブ

基調報告 横浜学童保育連絡協議会 会長 伊礼一二三

みなさん、おはようございます。今年初めての方は、あけましておめでとうございます。

会長になって全国他都市の学童と交流ができます。横浜はいわゆる民設民営ですが、苦労がある反面、かなり好きなことができる利点があります。公設公営だとどうしても制限がある。他都市の会長から「なんで横浜はそんなに好きなことができるのか?」とよく聞かれますが、それは「学童が好きだし、子どものためにやっているからだよ」と答えています。

制度としては公設公営を目指すべきかもしれないが、がちがちに制限がかかってしまうより、民設民営でも保護者の力で、自由度をもって、でも保育料は下がるように、運動を頑張りたいと思います。

去年は37万を超える請願署名にご協力いただき、ありがとうございました。残念ながら、学童の署名は不採択になりましたが、同じ日の午後、横浜市PTA連絡協議会では教育予算拡充を求める請願署名は全会一致で採択されたにもかかわらず教育予算はどんどん減額されています。そんな中、学童署名は採択されないにも関わらず予算は増えています。

会長になり3年目、今よりもっと攻撃的にいきたいと思えます。

今回の研究集会は30回目のメモリアル。今回は被災地の指導員・保護者もお呼びして、このあと、話してもらったり、分科会も担当してもらいます。被災地の話を聞けるのは、3.11で考え



ることができる今年だからできる内容です。横浜では帰宅困難保護者の子どもへの対応で、指導員が夜遅くまで、また翌日まで預かってくれて、ちゃんと守ってくれて、本当に助かりました。保護者を代表して指導員へ労をねぎらい、お礼を言いたい。本当に毎日お疲れ様、ありがとうございました。

今日はたくさん学んで、日々の保育や子育てに生かすために、元気に帰ってください。

参加者のこえ!

- 現在は補助指導員です。指導員になるため、勉強のために参加しました。(補助指導員)
- 全体会講演を聞きたいと思い参加しました。学童では保護者とのコミュニケーションをより良くすることが課題です。(補助指導員、南区)
- 渡辺先生の話を知りたいと思い参加しました。学童の場所の確保について、新しい場所を探す必要があるが中々、みつめることができていない。(指導員)
- 学童役員のため参加しました。初めてなので良くわかっていません。(保護者、泉区)
- 役員のため初めて参加しました。震災での話について興味があります。

- 学童では指導員採用が悩みです。(保護者、緑区)
- 指導員なので勉強するために参加しました。6時限授業で子ども達と遊ぶ時間をどう確保するかが課題です。(指導員1年目です)
- 子どもが今年1年生で、初めての参加です。午前中の全体会について、以前に参加された方から「涙が出るほどよい話だった」ということを聞いているので、期待しています。(レインボー、保護者)
- 今年初参加です。全体会のお話を聞きたいと思い参加しました。なにより、オープニングイベントに子どもが参加するので、楽しみです。(ときわ、保護者)

- 学校の先生とのコンタクトをうまく遣って聞きたいと思っているので、そのあたりを聞いて帰りたいと思います。(中田、指導員)
- 横浜研究集会には初めて参加で、午後は第3分科会「子どもをまんやかに、家庭、学童、学校を考えよう」に参加します。普段、仕事もあるので、自分の子どもとも関わる時間が少ない。他の保護者の方がどのように考えているか知りたいと思います。(藤棚台、保護者)



ykh_gkd@uone.jp

ライブでご意見をおきかせください!!
研究集会の感想、ご意見など、皆様のご意見をメールでお送りください!(いただいたご意見は連協機関紙「学童保育のなかま」で使用させていただくことがあります)
まで(ケータイ、スマホをQRコードにかざしてご利用ください)

分科会の様子



●第1分科会

討議形式、質問やそれに対する回答などを行っていました。
(速報)

2年後に横浜は全てキッズになってしまうという噂をきいて気になって参加した。

●新システムは単語を知っていたが内容をはじめて聞くことができた。

学童へのお金が入らなくなること等が問題。(第2どんぐり、保護者)

●高校教諭をしている。子供の育ちを色々心配して参加した。

子供のころの育ちが関係している。

子供にお金をかけない政治は間違っている。(高校教諭)

●第2分科会

指導員の参加が多いようでした。

各クラブの様子を輪に机を並べての討議形式。

ちょうど、1年生保護者が父母会の輪に入りづらい、どうフォローすべきかを話していました。(速報)

●第4分科会

6、7名の3グループに分かれて、フセンへの記入と記入内容の話し合いをしていました。(速報)



●第5分科会
講師の方が障がい児との係わり合いについてお話をされました。(速報)

●第6分科会
横研への初参加、どういふ場か知ること

ができたので目的は1つ達成。

●自分からのコミットができれば更に目的達成。(第2みつば

ち、指導員)

●保険料未払いや、保護者からのクレームについての問題を出して相談、ご意見をいただいた。(どんぐり学童クラブ、保護者)

●第7分科会

プロジェクターを使っでの講義、ネット犯罪への興味の高さで多くの方が参加されていました。(速報)

●第8分科会/動物のホント～プロが教える動物のいのち～

飼育員の1日をプロジェクトと実物を元に紹介がありました。

(うんち、たべもの、死んでしまった動物の革についての実物を紹介)最後は動物を飼う場合、いのちに責任を持って飼うこ

とができるかどうか

が子供たちに問い

かけがありました

●第9分科会

太尾学童の取り組みの紹介をしていました。(速報)

●2年目のアルバイト、色々なイベントを行っていることに感心した。

講義内容を持ち帰

りたい。(はすの



み学童、アルバイト指導員)

●学童毎の特色を改めて気づきました。(みつばち、アルバイト指導員)

●第10分科会

プロジェクターに移して、震災時、震災後の被災地、学童の様子を見せていた。

感心の高さからで多くの方が参加して画像にい見入っていました。

学童の様子では、外で遊べないような状況が一目瞭然でした。

(速報)

●第11分科会

ペットボトルロケットの製作をしていました。実際に作っていると見れなくて残念でした。(速報)

●幼児保育室

3グループに分かれてカードゲーム等で楽しく遊んでいました。(速報)



【編集後記】

・3号発行のリベンジができました！【佐藤】

・速報班ということで、今までのしっかり研修に参加する立場とは異なり、少しずつですが、全ての分科会をみてまわることができました。真面目に講師の話聞き入る分科会、和やかに談笑しながら意見交換する分科会、真剣なまなざしてじっくり討論する分科会…ぱっと見ただけでは、どれも違った印象なの

に、どこの分科会からも、子どもに対する熱い思いが伝わってきました。【野村】

・30回目の横浜の研究集会、30年前に参加した子どもたちはとくに成人し、今年、保護者や指導員として参加している方も多いでしょう。そして今の子どもたちが・・・長く続くリレーのバトンは、今私たちが持っています。来年もお逢いしましょう。【森木】